

平成 26 年度 SPIO Award

SPIO Award は、毎年 Auris Nasus Larynx (ANL) に掲載された原著論文の中より、優秀原著論文 1 篇に対し、その著者に賞状と賞金 (5,000 ドル) を贈呈しています。ただし、筆頭者は 45 歳以下。また、受賞者には日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会において講演の場が与えられます。

平成 26 年度 SPIO Award は、対象となる 59 篇の中から 2 篇を審査した結果、自治医科大学埼玉医療センターの金沢弘美氏、金沢大学の石川和也氏の 2 名が選ばれました。本年度は 2 名の受賞者なので各々に賞金 30 万円と講演の場が与えられます。

Hiromi Kanazawa: Risk factors associated with severity of eosinophilic otitis media
Auris Nasus Larynx Vol.41, No.6, 513-517, 2014

Kazuya Ishikawa: Expression of interleukin-33 is correlated with poor prognosis of patients with squamous cell carcinoma of the tongue
Auris Nasus Larynx Vol.41, No.6, 552-557, 2014

平成 27 年度におきましても多くの優れた論文が日本国内だけでなく海外からも ANL 誌に寄せられることを期待しています。詳細はホームページ参照 <http://www.spio.or.jp>

コストコ SPIO 研究助成金

今年度も、国際的に有意義な研究に対する助成として、以下の 3 件の研究に対して、各々 100 万円を助成しました。

- (1) 聴覚障害とうつ・認知症に関する研究 (慶應義塾大学 小川 郁)
- (2) 難聴児のリハビリテーションについて (医療法人萌悠会 神田 E・N・T 医院 神田 幸彦)
- (3) 高度難聴児の言語習得における脳機能 (神戸市立医療センター中央市民病院 内藤 泰)

SPIO Prize

アメリカ合衆国ピッツバーグ大学 Eugene Myers 教授は、長年にわたり日本の耳鼻咽喉科・頭頸部外科学に多大なる貢献をしてこられました。SPIO では『Myers 教授顕彰記念事業』を起こし、募金活動を致しました。その寄附金と SPIO からの助成金 50 万円で、Myers 教授の業績と貢献に対して SPIO Prize の盾と賞金が贈呈されました。



平成 27 年度杉田 SPIO 研究助成金・戸田 SPIO 奨学金の募集について

今年度の申込み締め切りは、杉田 SPIO 研究助成金 (外国人)、戸田 SPIO 奨学金 (日本人) とともに 8 月 31 日です。申請書類をご希望の方は所定の用紙をお送りしますので事務局までご連絡ください。または申請書をホームページからダウンロードしてご使用ください。

交付者並びに交付金額は、選考委員会にて書類選考の上決定します。また、過去に助成金を受けた方も対象となります。推薦者が SPIO の賛助員でない場合はご加入をお願いします。詳しくはホームページをご覧ください。 <http://www.spio.or.jp>

平成 27 年度林 SPIO 奨学金の募集について

今年度は、新たに林 SPIO 奨学金を募集致します。日本以外の大学、病院、医院等に在籍する外国人耳鼻咽喉科医師、45 歳以下で、日本の学会に参加して研究発表をする人が対象です。後日、学会の理事長及び学会長にご案内致します。